

## 数理・物性構造科学専攻 博士課程前期

### 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程前期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 数学・物理学・情報科学あるいはその複合領域における大学学部で修得する基礎的な知識を身につけている人。
- AP2 先端的な知識を得るために必要な英語の語学力を有している人。
- AP3 数理的な思考を身につけ、それらを当該分野の学修・研究に活用できる人。
- AP4 自ら進んで積極的な学修ができる人。
- AP5 当該分野に強い興味を有し、粘り強く取り組む意欲を有している人。
- AP6 自然現象や技術並びに論理的な思考に興味を有する人。
- AP7 自らの見解を的確に分かりやすく伝達することができる人。

上記AP1は筆記試験によって、AP2～AP7は口述試験及び提出書類によって評価する。